

3 手形と電子記録債権(債務)、債権譲渡

約束手形を振り出した(渡した)場合「支払手形」で、約束手形を受け取った場合は「受取手形」で処理する。

(1)手形の裏書き

約束手形の裏面に自分の署名をすること(=裏書き)を「手形の裏書き」という。(現金と同様に支払に充てることもできる。)

(154 回 2 問)商品 200 個を@¥ 3,200 で仕入れ、代金は手許にある他人振出の約束手形を裏書譲渡して支払った。

(2)手形の割引

手形を支払期日前に、銀行に持ち込んで買い取ってもらうことを「手形の割引」という。この場合、手数料(割引料)がかかる。

・当社は所有する約束手形 100 円を銀行で割引、割引料 10 円を差し引かれた残額を現金で得た。

(1)手形の不渡り

手形の支払期日に手形が決済できないことを「手形の不渡り」という。

・A 商店は所有する約束手形 100 円が不渡りとなったので相手方に対して償還請求を行った。請求費用 10 円は現金で支払った。

・(142 回 1 問)不用になった備品を取引先群馬商店に売却した際、代金として同店振出しの約束手形 ¥400,000 を受け取っていたが、支払期日を迎えたにもかかわらず、この手形が決済されていなかった。

・(157 回 1 問)かねて買掛金の決済のために振り出していた額面¥2,000,000 の約束手形について、手形の更改を申し入れ、手形の所持人である仕入先の承諾が得られたので、支払期日の延長に伴う利息¥ 80,000 を含めた新しい額面金額の約束手形を振り出し、仕入先に渡した。

(2)営業外受取手形と営業外支払手形

(144 回 1 問)帳簿価額 ¥ 24,000,000 の土地を¥ 40,000,000 で売却し、売買代金の 60%は当座預金に入金され、残額は 6 か月後を支払期日とする手形で受け取った。

・(150 回 1 問)製造ラインの増設工事が完成し、機械装置に¥2,000,000、構築物に ¥400,000 を計上した。この工事については、毎月末に支払期日が到来する 額面 ¥110,000 の約束手形 24 枚 を振り出して相手先に交付した。なお、約束手形に含まれる利息相当額については資産勘定で処理することとした。

【解答】

3 手形と電子記録債権(債務)、債権譲渡

(1)手形の裏書き

(154回2問)商品200個を@¥3,200で仕入れ、代金は手許にある他人振出の約束手形を裏書譲渡して支払った。

仕入640,000 / 受取手形640,000

(2)手形の割引

・当社は所有する約束手形100円を銀行で割引、割引料10円を差し引かれた残額を現金で得た。

手形売却損10 / 受取手形100

現金90

(3)手形の不渡り

・A商店は所有する約束手形100円が不渡りとなったので相手方に対して償還請求を行った。請求費用10円は現金で支払った。

不渡手形110 / 受取手形100

現金10

・(142回1問)不用になった備品を取引先群馬商店に売却した際、代金として同店振出しの約束手形¥400,000を受け取っていたが、支払期日を迎えたにもかかわらず、この手形が決済されていなかった。

不渡手形400,000 / 営業外受取手形400,000

・(157回1問)かねて買掛金の決済のために振り出していた額面¥2,000,000の約束手形について、手形の更改を申し入れ、手形の所持人である仕入先の承諾が得られたので、支払期日の延長に伴う利息¥80,000を含めた新しい額面金額の約束手形を振り出し、仕入先に渡した。

支払手形2,000,000 / 支払手形2,080,000

支払利息80,000

(4)営業外受取手形と営業外支払手形

(144回1問)帳簿価額¥24,000,000の土地を¥40,000,000で売却し、売買代金の60%は当座預金に入金され、残額は6か月後を支払期日とする手形で受け取った。

当座預金24,000,000 / 土地24,000,000

営業外受取手形16,000,000 固定資産売却益16,000,000

※「手形」を仕訳するときの注意。①受取か支払か? ②「営業外」かどうか?

・(150回1問)製造ラインの増設工事が完成し、機械装置に¥2,000,000、構築物に¥400,000を計上した。この工事については、毎月末に支払期日が到来する額面

¥110,000 の約束手形 24 枚 を振り出して相手先に交付した。なお、約束手形に含まれる利息相当額については資産勘定で処理することとした。

機械 2,000,000 / 営業外支払手形 2,640,000

構築物 400,000

長期前払費用 240,000